

中央っ子

〈心ゆたかに たくましく生きぬく 子どもの育成〉

学校HPをご覧ください

中央小学校 便り 3月号
令和7年3月13日
文責：校長 田中晶子



笑顔で新しい世界へ! ~みんなで感謝 思い出に残る一日に~

3月11日、6年生を送る会が5年生の運営によって行われました。当初は2月末に予定していましたが感染予防対策のために延期していました。全校が元気にそろって練習してきたことを発表することができ、今年のスローガン(上記タイトル)の通り、6年生へみんなで感謝の気持ちを伝え思い出に残る会になりました。



入場



学年の出し物(写真は1年生)



5年生思い出のアルバムとクイズ

まず、6年生入場です。1年生からもらったメダルを首にかけて嬉しそうな笑顔で入場しました。5年生が一人一人にコメント紹介をすると、6年生はポーズをして応えていました。続いて、各学年の出し物では6年生へのありがとうの気持ちを伝えようと心を込めて歌やダンスを発表しました。「登校班でやさしくお世話してもらった」「一緒に遊んで楽しかった」などの言葉から6年生が最高学年として活躍した1年を思い起こしました。



6年出し物



プレゼント渡し



くす玉わり

5年生は、実行委員の挨拶や司会進行、クイズを盛り込んだ思い出のアルバム、くす玉など様々な仕事を分担しました。臨機応変に対応したり声をかけ合って協力したりする姿を頼もしく感じました。6年生は、クイズで盛り上がりたりアルバムの写真を懐かしそうに見たりしてプログラムの一つ一つを大いに楽しみました。プレゼント渡しでは、ふれあいタイムで制作したメッセージカードを渡しました。ここでも6年生は嬉しそうにメッセージを読んでいた。

6年生の出し物は劇仕立ての発表で、登場人物の楽しいセリフや演技に会場が大いに盛り上がりました。発表の最後には6年生からSDGsのカレンダーをプレゼントすると披露がありました。全校から「わあ、すごい」と声がるほどの力作でした。

こうして、会場全体が和やかで温かな空気に包まれたあっという間の2時間でした。卒業を目前にしたこの時期に全校で「おめでとう」「ありがとう」の気持ちを伝えることができ、その思いを受け止めた6年生が晴れやかな姿で退場していきました。また、開催延期を乗り越えて立派に会を運営した5年生が次の最高学年として大きな一歩を踏み出すことができました。



卒業証書授与式に向けて

14日（金）に、令和6年度卒業証書授与式を行います。式本番に向けて6年生の練習が進んでおり、12日には、予行練習を行いました。本番さながらに緊張した空気が体育館に流れ、6年生が引き締まった表情で練習に臨みました。在校生代表として参加する5年生も次のバトンをしっかり引き継げるよう気持ちを高めて練習しました。

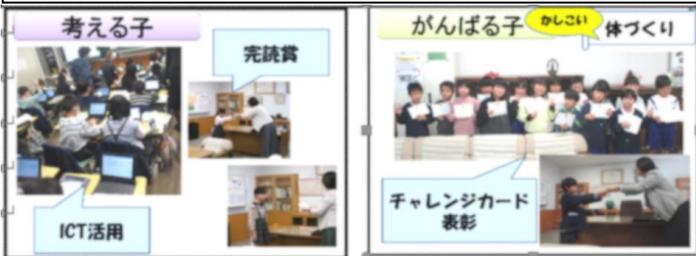


式には、学校運営協議会の委員の皆様をはじめとした地域の代表の皆様にご臨席賜ります。これまで温かく見守り支えていただいた地域の方の思いに応える卒業生の姿をご覧いただきたいと思えます。

～皆様に感謝～

2月25日 学校運営協議会・学園教育推進会議

雑賀小で授業を参観した後、学校運営協議会で学校評価等を検討しました。今年度の学校経営を振り返りご助言をいただきました。学園教育推進会議では、各校の情報交換や学園の現状について意見交換をしました。 ↓学校評価資料より



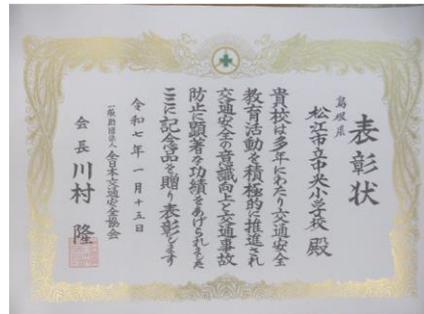
3月5日 見守りボランティアの方に感謝する会

年度の終わりにあたり、この1年登下校等の見守りをしてくださった地域の方に感謝する会を開きました。6年生が児童代表として参加し、挨拶や校歌斉唱をして感謝の思いを伝えました。



全国表彰を受けました

この度、全日本交通安全協会および警察庁の全国大会「交通安全国民運動中央大会」において、本校は「優良学校」として表彰を受けました。交通安全教室等の教育活動をはじめ、自転車大会に向けた取組、長年のスマイルプロジェクトの活動等を評価していただきました。毎月のスマイルデーでは、見守りに合わせて挨拶にも意識を向けて取り組んでいます。地域の皆様の温かいご支援に感謝するとともに、この賞にふさわしい安全を意識した行動を今後も続けていきたいと思えます。



4月はじめの行事予定

- 8日（火）令和7年度1学期始業式
- 9日（水）入学式 臨時休業日（2～5年）
- 10日（木）地区児童会
見守りボランティアの方との顔合わせ会

17日（木）全国学力調査（6年）

*現時点での予定です。今後変更になる場合もありますことをご了承ください。

